

『ふわふわのおはなし』

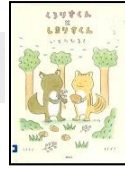
ひろかわ さえこ / 作 ^{さく} あかね ^{しよぼう} 書房 **E7**



うさぎの こどもたちは、ふわふわの マフラーをして、ふわふわの ゆきがつもった、そとにできました。かちこちの こおりのうえで すべてみたり、みんなで おおきなゆきだるまをつくったり。たのしいふわゆのひの おはなしです。

『くろりすくんとしまりすくん』

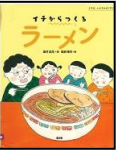
いとう ひろし / 作・絵 ^{さく} ^え ^{こうだんしや} 講談社 **9131**



きたのもりで くろりすくんと しまりすくんが であいました。くろりすくんは たかいきのうえに いえをつくり、しまりすくんは じめんのしたに いえをつくります。そんな にひきは ふゆのあいだの すごしかたも ちがうようです。

『イチからつくる ラーメン』

おくむら あやお ^{へん} たかべ ^{せいいち} え ^え 奥村 彪生 / 編 高部 晴市 / 絵



日本のラーメンと中国の 麵料理は別物！？
ラーメンはどうやって日本に広まったの？この本を読めばきっとあなたもラーメンを作りたくなる、食べたくなる。

『はりねずみくんの あかいマフラー』

はらだ よしこ / 作 ^{さく} ^{こうだんしや} 講談社 **E11**



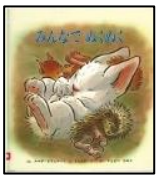
はりねずみくんの いえから ちょっといくと ひとつじばあばの いえがあります。はりねずみくんが ばあばを たずねていくと、ふんわりとした まっかなマフラーを あんできていました。はりねずみくんは おおよろこびで、マフラーをつけて そとへでかけていきました。

こころも からだも ぽっかぽか



『みんなでぬくぬく』

エルザ・ドヴェルノア / ぶん **え**



すえまつ ひみこ / やく ^{どうわかんしゅつぱん} 童話館出版 **E17**

あるさむい冬の夜、はりねずみのトゲトゲのうちでは、ストーブがこわれて、ぜんぜん あたたかくなりません。そのとき、おとなりの りすの クルミワリも おうちのストーブが こわれたと たずねてきました。

『冬眠のひみつ』

からだの中で何が起こっているの？

近藤 宣昭 / 監修



PHP 研究所 **481D**

冬眠しているときのシマリスの体温は何度くらいかな？カブトムシは、卵、幼虫、さなぎ、成虫のうち、どの状態で冬をこすのでしょうか？寒い冬を乗り越えるための動物たちの過ごし方を知ることができる一冊です。

『雪の日にライオンを見に行く』

志津 栄子 / 作 ^{さく} くまおり ^{じゅん} 純 / 絵



唯人は、何をするにも自信がなく、話すのも苦々な男の子。小学五年生の秋学期、唯人のクラスにやってきた転校生の生島 梓は、そっけない態度でクラスになじもうとしない。唯人はそんな 梓の様子に気がなっていた。

『おひさまでるよ』

齋藤 槇 / さく ^{しゅつぱん} ほるぶ出版 **E11**



でるよ でるよ。おひさまがでるよ。まずは おひさまの まゆげが みえてきた。つぎは くりくりおめめが こっちを みてる。おひさま でてき て みんな にっこり。